

令和5年度 第2回 与進小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年10月6日（金） 13時30分から15時50分まで
- 2 開催場所 与進小学校 旧パソコン室
- 3 出席委員 石津 恵也、鈴木 清久、鷹森 光代、幸田 記代子、星 貴之、
鈴木 育男、松本 有美、中山 利彦
- 4 欠席委員 太田 陽介
- 5 オブザーバー 石井 智也（長上協働センター所長）
- 6 学校支援コーディネーター 竹村 祥子
- 7 学 校 杉山 行夫（校長）、勝亦 英彦（教頭）、磯部 志保（主幹教諭）
古田 広己（生徒指導主任）、堀内 千佳代（CSディレクター）
- 8 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 9 傍聴者 1人
- 10 会議録作成者 CSディレクター 堀内 千佳代
- 11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、前回会議で承認された星委員が務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- （1）前期の子供の様子から
 - ① 1学期のいじめ報告、校則やきまりについて
 - ② 参観での感想等
- （2）学校評価や学校運営方針の振り返り
- （3）学校支援活動
 - ① CSにおける1学期の活動報告
 - ② 今後の活動

13 会議記録

司会から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）前期の子供の様子から

① 1学期のいじめ報告、校則やきまりについて

古田生徒指導主任より別紙資料「生徒指導だより」に基づき、1学期のいじめに関する報告があり、委員から以下の発言があった。

●保護者からいじめに関する問い合わせなどはどの程度あるか。（幸田委員）

⇒いじめ認知については子供からの訴え、友達からの訴え、多くは保護者からの電話や連絡帳からお知らせいただくことが多い。（古田生徒指導主任）

引き続き、古田生徒指導主任から別紙資料「与進小 生活の約束」に基づき、校則やきまりについての説明があり、委員から以下の発言があった。

- この決まりを全学年にどうやって周知しているのか？ふりがなが無いが低学年の児童は理解できているのか。（鈴木清久副会長）
⇒年度当初に色つきの用紙で配付し担任が説明をしている。児童が自分達で決まりを自覚できるよう来年度以降はルビをつけるような工夫をしていきたい。（古田生徒指導主任）
- 7：30～7：45までに登校するとあるが、これは教室に入る時間ではなく、学校の門をくぐる時間でいいか。（幸田委員）
⇒門を通過する時間。校区が広く近くに時計も無いので実際は早く登校してしまう児童もいるが、7：45までには門をくぐらせたいと思っている。（古田生徒指導主任）
- 公共の場に、忘れ物なのか壊れて捨てていった物なのか、置きっぱなしになっている物が多くある。保護者も子供が何を持って出かけ、家に持ち帰っているかを認識する必要がある。また用具を大切にす気持ちを持ってほしい。校外のくらしの遊びの中にそういった文面を文書化していただきたい。（中山委員）
- 給食のマナーを守って時間内に静かに食べるとあるが、黙食は終わっているのだし、楽しくみんなで食事をするのは仲間作りに大切なことだと思う。こういった文にしてしまうのはいかがなものか。（鈴木清久副会長）
⇒昨年度に比べれば柔らかい表現になっている。来年度以降見直しをしていく必要がある。（古田生徒指導主任）
⇒文言にするとどうしても固い文面になってしまうが、一つの基準であり、先生方は柔軟に指導をしている。（校長）
- 以前下校の際近隣より苦情の電話が多く入ると聞いたので、市野南町の自治会では悪いことをしたらその場で叱るようにしている。他の地域でももう少し踏み込んでほしい。（竹村コーディネーター）
⇒良い話したが、現在は不審者を見たら逃げろという教育がなされている。コロナで地域の活動も無くなり、結びつきが希薄になってしまった中難しい行動なので、今後そういったことができるよう学校からもしかけたり、地域でも子供と顔をあわせるような機会を設けていく必要がある。（鈴木育男委員）

② 参観での感想等

議長の指示により、授業参観の感想を各委員が一人ずつ述べた。

(2) 学校評価や学校運営方針の振り返り

磯部主幹より別紙資料「令和5年度与進小学校 学校評価前期アンケート結果一覧」と「あかまつ」に基づき、アンケート結果の報告及び前期学校評価の振り返りの説明がなされ、委員から以下の発言があった。

- 学校評価は今までもこういった形式で結果が配付されているが、昨年と対象児童が違うのならば比べる必要が無いのでは。（鷹森委員）

⇒アンケートを取った以上数字は公表する必要があるので、横並びで出していただくようにした。教員の評価が低いので上げていくようにしたい。(校長)

- 学校評議員の際、前年度との比較ではなく円グラフでいただいた覚えがある。その方が平均値の数字より理解しやすいと思う。(幸田委員)

⇒データが大量になるので、今後はさくら連絡網での対応も検討していきたい。(磯部主幹教諭)

(3) 学校支援活動

① CSにおける1学期の活動報告

幸田委員より別紙資料「与進小CSだより第1号」に基づき、1学期の支援活動に関する報告と、竹村学校支援コーディネーターより、3年生のハウス見学についての報告があった。

② 今後の活動

幸田委員より別紙資料「与進小CSだより第2号」に基づき、学校支援ボランティアの募集を行い、現在保護者より15名の登録がされたとの報告があった。更に活動を充実させるためには地域との関わりが必要なため、委員の方々にも情報提供をお願いしたいとの申し出があり、各委員より以下の発言があった。

- 配付したボランティアの登録票を各自治会に置かせてもらうのはどうか。(鷹森委員)
- 老人クラブに声をかければもっと広がるのでは。(松本委員)
- 活動団体を協働センターで調べてアポを取るよう協力できることはしていきたい。(石井オブザーバー)
- 今回登録票を作っていたき、地域の方の今後の登録状況によっても対応が変わってくるので、しばらくは様子を見ていきたい。(星委員)

その他報告事項等

- ・勝亦教頭から、150周年記念のタイムテーブルの説明があり、台座の文字についての確認を取った。
- ・勝亦教頭から、次回会議は、令和5年12月15日(金)に開催され、運営協議会の前にアンケートの開封作業を行う旨の報告があった。
- ・第3回議長の選出について、幸田委員が務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。